

### 講義内容

1 時間 30 分

講義 1：初期流動管理	13 分
講義 2：工程管理	20 分
講義 3：識別・変更管理・変化点管理	16 分
講義 4：設備管理	14 分
講義 5：工程能力の調査方法	10 分
講義 6：工程能力の調査手順	18 分

### 講義 1：初期流動管理

13 分

スライド NO.

初期流動管理の考え方	3
初期流動管理と日常管理の関係	5
初期流動管理に必要な要素	6
設計・開発段階や工程設計段階の課題	8
課題への対応	10

### 講義 2：工程管理

20 分

スライド NO.

ISO 9001 との関係	1
工程管理の考え方	4
プロセスの構造	5
管理項目の活用	6
工程異常	8
工程のばらつきと異常	9
工程異常の検出方法	10
異常発生時の処置	11
異常の原因追究の方法	13

### 講義 3：識別・変更管理・変化点管理

16 分

スライド NO.

識別管理	1
変更管理	3

変更管理のプロセス	5
変更管理の手順	7
変化点とは	9
変化点管理の手順	10
変化点の管理方法	12

### 講義 4：設備管理

14分

スライド NO.

設備管理	
保全活動の内容	2
設備保全方法	4
計測管理	5
ISO 9001 との関係	6
測定機器の管理方法	10

### 講義 5：工程能力の調査方法

10分

スライド NO.

工程能力の考え方	1
工程能力の調査の基本	3
工程能力の調査・改善の要点	6

### 講義 6：工程能力の調査手順

18分

スライド NO.

工程能力の調査手順	1
工程能力の調査方法	2
$\hat{C}_p$ と $\hat{C}_{pk}$ の値とその値の差の関係の例	9
工程能力情報の活用	10
工程能力情報の活用	11
工程能力一覧表の例	12
製品・サービス設計での活用	15
プロセスの計画・設計での活用	17
まとめ	18